



第34回全国豊かな海づくり大会の 放流・歓迎行事会場が川上村に 決定しました

海まで続く長い旅路はこの一滴から始まります・・・

全国豊かな海づくり大会は、これまで、秋の国民体育大会、全国植樹祭と並んで、天皇皇后両陛下のご臨席を賜るのが通例となっております。

平成26年の秋に行われる第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～の開催地が奈良県に決定し、放流・歓迎行事の会場が川上村に決定しました。この大会は毎年違う都道府県で行われ、奈良県での開催は今回が初めてとなります。

この大会は水産資源の保護・管理と海や湖沼・河川の環境保全の大切さを広く国民に訴えるとともに、水産業の振興と発展を図ることを目的として、昭和56年以降毎年全国各地を巡りながら行われている国民的行事です。

詳細は2・3ページにて紹介いたします。

● 主な内容 ●

全国豊かな海づくり大会	2～3
平成24年度決算報告	5～7
インフルエンザの予防接種	10～11
かわかもん	15
募集記事	22



広報かわかみ

平成25年10月15日発行

発行 奈良県川上村

編集 川上村広報編集委員会

〒639-3594 奈良県吉野郡川上村大字迫1335番地の7

TEL. 0746-52-0111

ホームページアドレス <http://www.vill.kawakami.nara.jp>

メールアドレス soumu@vill.nara-kawakami.lg.jp

川上宣言

一、私たち川上は、かけがえない水がつくられる場に暮らす者として、下流にはいつもきれいな水を流します。

(川上宣言は全部で5つの項目になります。)
(毎号1項目ずつ掲載していきます。)

第34回 全国豊かな海づくり大会 ～やまと～

テーマ 「**ゆたかなる 森がはぐくむ 川と海**」



会場が川上村に決定！

9月18日にホテル日航奈良において荒井正吾奈良県知事が会長を務める「第34回全国豊かな海づくり大会」実行委員会の総会が行われ、「式典行事」の会場を大淀町、「放流・行事」の会場を川上村で開催することになりました。

併せて、大会の正式名称を「第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～」とすることも決まりました。

大会名称について奈良を表すだけでなく、日本を指す言葉として「やまと」がつけられることになったそうです。

主 催

- ・豊かな海づくり大会推進委員会
- ・第34回全国豊かな海づくり大会

奈良県実行委員会

後 援

- 農林水産省（予定）
- ・環境省（予定）

開催場所

吉野郡大淀町・川上村

開催時期

平成26年秋頃

大会キャラクター

奈良県マスコミキャラクター

「せんとくん」

【放流・歓迎行事について】

水産資源の維持培養に対する認識を深めるとともに、豊かな川の恵みに感謝して、県内生息魚類による放流行事を行うとともに、水産関係者、林業関係者、地元関係者等の協力を得て、南部地域の文化・資源等の魅力を実感する歓迎行事を行います。

基本方針

●山・川・海の健全な水循環の形成

県民一人ひとりが、水を蓄え、育み、水に愛着をもって守りながら使うなどの健全な水循環を意識したライフスタイルの形成に向け、山・川・海の健全な水循環の大切さを認識し、豊かな山、川を守り、育てていく気持ちを次世代に伝える大会とします。

●川の恵みを生かした内水面漁業の振興

山や川の大切さを認識し、その恵みを受ける水産動植物の生息・生育環境の保全や改善を図るとともに内水面漁業の振興につながる大会とします。

●南部地域の振興と「紀伊半島大水害」からの復旧・復興

山や川の豊かな恵み、魅力ある歴史的資源等を活かした南部地域の振興を図ります。

また、紀伊半島大水害で被災された地域の復旧・復興につながる大会とします。

●奈良の魅力発信と奈良ならではの心のこもった大会の開催

奈良には、吉野熊野国立公園などの素晴らしい「自然」、記紀・万葉にも記される数多くの貴重な「歴史・文化遺産」をはじめ、大和野菜などの奈良らしい「食」など、全国に誇れるものが豊富にあります。

地元市町村、関係団体等との協働・連携により、これら「奈良の魅力」を全国に発信するとともに、奈良ならではの心のこもったおもてなしのできる大会とします。



基 本 理 念

「山は川を育み、川は海を育む ～山・川・海の自然の恵みを未来に～」
豊かな自然の恵みを未来に引き継ぐため、健全な水循環の形成を目指します。

山・川・海の健全な水循環の形成

南部吉野山地の森林地帯で蓄えられた豊かで清らかな水は、川の流れとなり県下全域を潤し、水産資源だけでなく、県民の飲料水や農業用水として、豊かな恵みを与えています。

さらに、これらの清流は、県境を越えて海に注ぎ、多様な命を育んでいます。
海のない本県での大会開催は、山や川に光を当て、健全な水循環の大切さを心に刻み、山、川、海の自然の恵みを未来に引き継ぐ契機になるものです。

また、豊かな川の恵みを受けた水産資源の維持培養と内水面漁業の振興につながるものです。



奈良県南部地域の振興

本県での大会開催は、山や川の豊かな恵み、魅力ある歴史的資源等が豊富に存在する南部地域に光を当て、その振興を図るとともに、紀伊半島大水害からの復旧・復興につながるものです。

なんゅう祭の「なん」は奈良県「南」部を指し、「ゆう」には5つの意味がある。

「悠」大な山地と森林が広がる場所古より豊富な水が「湧」き、我々に恵みを与えてくれる。先人たちが伝えてくれた自然や技術、食物など南部の「優」れたものをたくさん集め、多くの方をこの地に「誘」い、地域や人、文化を「結」ぶお祭りです。

大滝ダムサイト会場では特産品などを販売する「南部地域市町村物産展」や奈良南部に埋もれている「うまいもの」を多くの人々に知っていただくため、「村弁王（村おこし弁当）決定戦」などが行われます。
また、やまぶきホールでも逸村逸品展などの催しも行われます。

11月23日（土）と24日（日）に紀伊半島大水害からの復興のため、南部地域特産品の生産・販売の振興と、地域の風土・歴史・文化に根差した魅力を発信する「なんゅう祭」を全国豊かな海づくり大会の先行イベントとして開催します。

**なんゅう祭を
開催します☆**

教育かわかみ

第10回 教育長通信

◇就任1周年を迎えて

昨年10月3日に村教育長に就任以来、早1年を迎えました。

教育行政に経験の浅い私が何と
か大過なく過ごさせて頂きました
のも、周囲の多くの方々のご支
援・ご協力の賜と深く感謝致して
おります。

今後更なる精進を重ね、皆様と
ともに喫緊の課題の克服に努め、
川上村の教育向上をめざして参り
ますので、引き続きご支援・ご協
力の程よろしくお願い申し上げま
す。

◇成果を上げている村小中教育

全国学力・学習状況調査結果や
中学校の実力テスト結果で明らか
なように、確かな学力を定着させ
る川上村の小・中学校の指導が効
果を上げています。教育行政やP
TAはじめ地域の協力や支援態勢
も整っています。現在、このよう
に恵まれている教育環境は稀な
で、その中で義務教育を受けられ
る川上村の子どもたちは実に幸せ
です。

◇喫緊の課題とは何か。

他に誇れる川上村の恵まれた教
育を維持・継続させるにも子ども
がいなければ不可能です。

まず第一は、「いかにして子ど
もの数を増やすか」が大きな課題
です。「同級生がいない一人学級
は不安」「中学校には希望する部
活動がない」などの理由で村内の
学校に通学するかどうかを迷って
おられるご家庭もあるかと思いま
す。

教育委員会は、先進地域の視察
を基に川上村に適した山村留学制
度の策定を考えています。

また、小学校は小人数の学級の
子どもたちが寂しい思いをした
り、親が子どもの将来を不安がら
なくてもすむ新しい学級編制や運
営の仕方を考案中です。

中学校は、すでに部活動編制を
行い、9月から新しいスタートを
切りました。義務教育期間中にい
ろいろな運動を体験しておくこと
は、将来自分がめざす運動を行う
ときに大いに役立つとの専門家の
意見もあります。

小人数に悩まされるへき地に住
む者同士が力を合わせて課題の解
決を図ることが大切です。

第二には、へき地ゆえの「不
利益」「不平等」の是正が課題
です。

へき地に住んでいると、習い事
や塾等に通うのにも、車での送迎
が必要で、時間や燃料費が家計を
圧迫します。高校や大学に通うの
にも、都市部に比べて余分な負担
が生じます。

自宅から通学をする場合は、最
寄りの駅まで車での送迎が必要
で、親の時間の負担の上に多額の
燃料費が要ります。

自宅外通学ともなれば、下宿代
または寮費が必要になり、家族の
生活費の上に新たな多額の経費が
生じるので、子育て世代にとって
頭の痛いことです。これらを緩和
し、子育て世代に村内で頑張っ
てもらうための支援も考えていま
す。

私は今の世の中では、できれば
高校卒業時まで子どもたちの生活
環境を大きく変えず、親元で社会
に出るための力を蓄えさせる家庭
教育を十分に施すことが大事であ
ると考えます。

へき地に住む者は少々の立地的

な不便さは乗り越える底力を持っ
ています。今では車の送迎があれ
ば、川上村から中・南部の大抵の
高校に通うことができますのでご
一考ください。

10・11月の学校の動き

〈小学校〉		〈中学校〉	
10月1日(火)	大声訓練		
4日(金)		間伐体験	
8日(火)	中学校体験入学		
10日(木)	秋の遠足		
15日(火)	立哨指導 稲刈り (4・5年)	中間テスト 冬服完全 更衣	
16日(水)	人権集会	中間テスト 山川重紀氏 と交流	
18日(金)	県へき地教育振興大会	保護者会	
22日(火)	全校スピーチ		
23日(水)	家庭教育学級 (1・2年)		
24日(木)			
25日(金)	3年学力テスト		
26日(土)	郡陸上記録会	大工大訪問	
27日(日)	PTA研修会		
28日(月)	振替休日		
29日(火)	県青少年芸術劇場		
30日(水)	音楽朝会		

☆小学校

ハロイーニングリッシュ

全校遊び 音楽集会など

☆中学校

27日～28日 川上中教育週間

第4回 川上村議会定例会

平成24年度決算などが可決、認定される

9月9日から17日にわたり第4回川上村議会定例会が開かれました。
平成24年度一般・特別会計決算や平成25年度一般特別会計予算補正など11議案について審議され、いずれも原案どおり可決・認定されました。
また、津本多正議員、杉本正文議員、東谷八宗議員、塩谷章次議員から一般質問が行われました。

平成24年度 一般会計決算

歳入 34億3,350万1千円

歳出 32億1,277万8千円

◎平成24年度一般会計及び特別会計歳入歳出決算の認定について
一般会計決算は5・6ページ、特別会計決算は7ページの通り認定されました。

◎平成25年度一般会計予算補正について
既定の歳入歳出予算に、それぞれ6、073万2千円を追加し、24億7、261万2千円となりました。

これは、未来への風景づくり整備事業や南部地域産業復興推進大会事業が追加されたことが主な内容です。

◎平成25年度川上村国民健康保険事業特別会計補正予算について
事業勘定の既定の歳入歳出予算に、232万9千円を追加し、

2億3、888万9千円となり直営診療施設勘定の既定の歳入歳出予算に、69万8千円を減額し、1億1、101万2千円となりました。

事業勘定については平成24年度決算に伴い、返還金が発生したと、直営診療施設勘定については給与の減額が主な内容です。

◎平成25年度川上村国民健康保険事業特別会計補正予算について
既定の歳入歳出予算に、それぞれ1330万円を追加し、2億7、311万円となりました。

これは平成24年度決算に伴い、返還金が発生したことが主な内容です。

決算報告

平成24年度の一般会計決算は歳入決算が34億3、350万1千円で歳出決算が32億1、277万8千円となり、翌年度に繰り越す財源62万5千円を差し引いて実質収支額が2億2、009万8千円となりました。

【借り入れ金の状況】

一般会計に係るものとして、2億2、190万円の借り入れを行い、3億3、983万1千円を償還したため、年度末残高は19億3、635万1千円となりました。

また、簡易水道事業に係るものとして、7、181万2千円を償還し、年度末残高は10億2、310万円となりました。

【基金の状況】

前年度末残高55億8、604万円のところ、24年度中に9億7、552万6千円の積み立てを行い、2、285万9千円の取り崩しを行ったところ、年度末残高が65億3、870万7千円となりました。

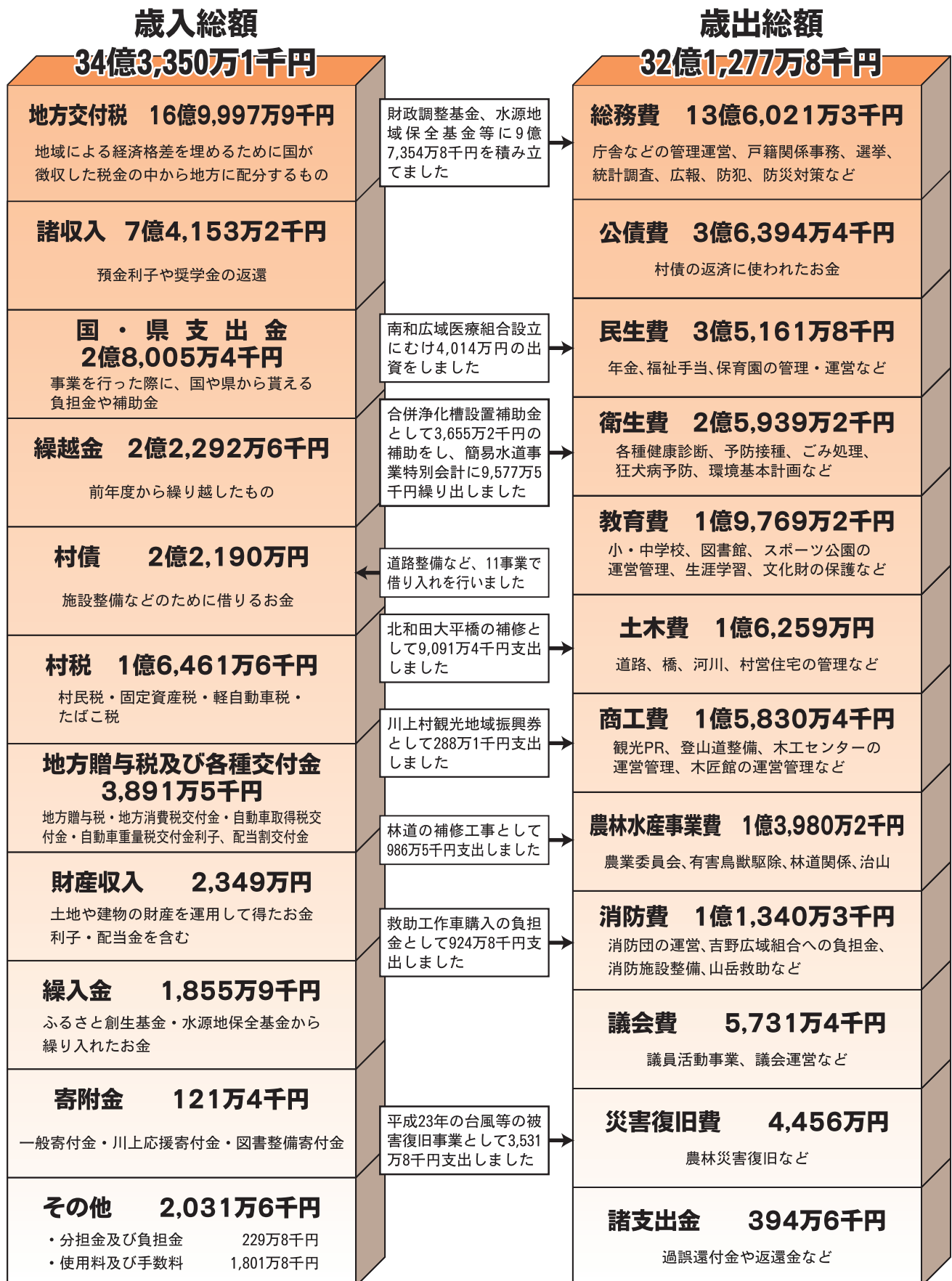
【歳入歳出の決算状況】

今年は6ページで村の予算を家計簿に見立て、グラフに表してみました。

川上村の家計簿

平成24年度 一般会計決算

人口 1,741人（平成25年 3月31日現在）



特別会計決算

川上村では9つの特別会計があります。決算は次のとおりです。

特別会計は一般会計とは別に設けられている会計で、それぞれの会計が独自に収入・支出を管理する会計のことです。

国民健康保険加入者の1人当たりの費用

41万4,829円

後期高齢者保険加入者の1人当たりの費用

6万921円

介護保険被保険者1人当たりの費用

27万1,977円

村営林野事業



歳入額 560万8千円
歳出額 539万2千円
差引額 21万6千円

国民健康保険事業 (事業勘定)



歳入額 2億4,739万5千円
歳出額 2億1,861万5千円
差引額 2,878万円

国民健康保険事業 (直診勘定)



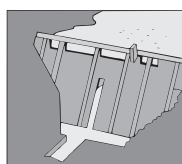
歳入額 9,926万2千円
歳出額 9,259万7千円
差引額 666万5千円

歯科診療所事業



歳入額 1,450万6千円
歳出額 1,385万6千円
差引額 65万円

水没者生活再建 対策事業



歳入額 460万4千円
歳出額 0万円
差引額 460万4千円

簡易水道事業



歳入額 1億1,470万4千円
歳出額 1億1,074万8千円
差引額 395万6千円

介護保険事業 (事業勘定)



歳入額 2億6,995万3千円
歳出額 2億4,967万5千円
差引額 2,027万8千円

介護保険事業 (サービス勘定)



歳入額 165万4千円
歳出額 130万9千円
差引額 34万5千円

後期高齢者医療事業



歳入額 3,556万7千円
歳出額 3,496万9千円
差引額 59万8千円

第1回 保・小・中 運動会

～元気に♪明るく♪みんなで力を合わせよう!! 川上運動会～

初めての保育園・小学校・中学校合同運動会

9月28日に川上小学校の運動場（西河）で合同運動会が開催されました。

今年から運動会にやまぶき保育園の園児たちが加わり、テーマにもあるように元気に、明るく、みんなで力を合わせ、一つ一つの競技を一生懸命頑張っていました。

また、大会のアナウンスを自分たちで行うなど、積極的に運営にも関わっていました。



借り物・借り人競争ではユニークな内容が沢山あり、観客席は盛り上がっていました。
組立体操では見事な演技を披露してくれました。



最後のリレーでアンカーを務め、見事ゴールテープをきった中平君は「先にバトンを受け取ったけど、後ろから差をつけられていたようで怖かった。リレーの結果で優勝が決まる状況だったので、勝つことができて良かったです。」と話してくれました。

今、学校で

9月15日(日)台風による大雨の中、川上中学校文化祭「第31回紅葉祭」が開催されました。

以前は、きっと紅葉がきれいになるころに開催していたのでしょう。古い写真では、中学校の体育館に舞台をつくり、そこで劇をしています。最近でもいろいろなことがありました。台風12号の影響で3学期に開催した年。3年生がいない中で1、2年生だけでやりきった年。初めて日曜日に開催できた年。

このように、紅葉祭には長い歴史があります。今年も生徒会を中心に準備をしてきました。当日は村長様をはじめ、100人以上の方々に展示発表を見ていただき、舞台発表では大きな拍手をいただきました。ありがとうございました。

校長 今西



職場体験学習



福祉体験学習



上村さんの発表



先生方の催し



ふるさと川上を考える



太鼓演奏



個人参加



全校合唱



インフルエンザ予防接種について

～診療所と村外医療機関での対応～

高齢者の方のインフルエンザ予防接種について

川上診療所で	村外医療機関で	予防接種を受ける場所
◎接種日に診療所窓口でお支払いください。 《接種料金》 1,500円 ※償還払いはありません。	◎接種費用全額を医療機関の窓口でお支払ください。 接種後、「補助金1,500円」を償還払いします。 ※接種費用は医療機関で異なります。	接種費用
また、接種当日、川上村に住民登録がある満60歳以上65歳未満の方で次のいずれかに該当する人も対象となります。 ◆一定の心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能に障害がある人 ◆ヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人（身体障害1級に相当）		申込期間及び実施時期
◎申込期間 10月31日（木）まで 広報折込みの用紙に必要事項を記入し、診療所窓口でお申し込みください。 ※電話での受付はできません。郵送申込は可能。 《接種実施日》 11月11日（月）、13日（水）、19日（火）、28日（木） の13時30分から15時の2回実施。 ※13日（水）は小・中学生の接種を優先します。 ※1日あたり約150名の接種を予定。	◎実施時期 10月15日（火）～12月31日（火） ※村外医療機関で接種の場合は、役場での事前手続きは必要ありません。 《手続きの流れ》 ① 県内の医療機関に接種予約をしてください。 ② 接種を受け、医療機関で接種費用全額を支払ってください。 ③ 接種後、役場で補助申請をしてください。 ④ 申請後、「補助金1,500円」を口座に振り込みます。 ※申請手続きは、平成26年1月31日までに済ませてください。 《注 意》 ◆医療機関によって接種料金は異なります。事前にご確認ください。 ◆川上診療所を除く県内の医療機関のみが補助の対象となります。	申請の際に持参して もらう物 ◆印鑑（認め印で結構です） ◆領収書（予防接種） ◆振込先口座（通帳コピーなど） ◆予防接種済証または問診票の控え ※領収書にインフルエンザ予防接種と明記されている場合は不要。

【問い合わせ先】

役場住民福祉課 TEL 52・0111
川上診療所 TEL 52・0344



高齢者以外の方の インフルエンザ予防接種について

川上診療所で 接種する場合

接種費用

小学生～中学生 1、500円
（小学生は原則2回接種）
高校生～64歳 3、000円
※乳幼児は、かかりつけの医療機
関で接種ください。

申込期限 10月31日（木）まで
広報折込の用紙に必要事項を記
入し、診療所窓口でお申し込みく
ださい。

※電話での受付はできません。
※郵送申込は可能。
※償還払いはありません。

【問い合わせ先】

川上診療所

TEL 52・0344



村外医療機関で 接種する場合

各自で県内医療機関に予約し
て、接種を受けてください。
接種料金は各医療機関で異なり
ます。ご注意ください。

生後6ヶ月～就学前の乳幼
児の接種の場合は「補助金
1、500円」を年度2回ま
で償還払います。

申請の際に持参してもらう物

- ◆印鑑（認め印で結構です）
- ◆領収書（予防接種）
- ◆振込先口座（通帳コピーな
ど）

◆乳幼児は母子手帳（ただ
し、インフルエンザ予防接
種と明記されていない場合
は予防接種済証または問診
票の控え）

【問い合わせ先】

役場住民福祉課

TEL 52・0111

こんにちは 保健師です



朝晩涼しくなり、昼間の暑さも
和らぎ、過ごしやすい季節になっ
てきました。スポーツの秋と言
いますが、みなさんは普段どのよ
うな運動をされていますか？
運動の効果には次のようなもの
があります。

① 脚力とバランス力の維持

足の筋肉は体全体の約7割を占
め、座る・立つなどの日常生活の
動作には不可欠です。また、転倒
の予防にバランス力は欠かせませ
ん。しかし、筋肉は動かさなければ
すぐ落ちてしまいます。1日安
静に過ごしていると、その筋力を
回復するには一週間かかるといわ
れています。毎日すこしずつ運動
を続けていくことが大事です。

② 生活習慣病の改善

運動を行うと、血糖や脂質がた
くさん消費されるようになり、内

臓脂肪が減少しやすくなります。
その結果、血糖値や脂質異常、高
血圧が改善されて生活習慣病の予
防につながります。

③ 精神的な効果

ストレスや不安を軽減し、認知
症の予防、リラックスなどがある
といわれています。

運動：というと、マラソンなど
のしんどいものを想像してしま
います。しかし、しんどいものだけ
が運動ではありません。日常生活
の中にちょっとしたものを加える
だけでも効果は十分にあります。

例えばテレビを見ているとき
に、机や椅子につかまりながら左
右交互に片足で立つなどといった
ものがあります（転倒しないよう
に注意してください）。

大切なのは、継続すること・無
理をしないことです。運動しよう
と意気込んでしんどいことをして
も、3日で終了してしまっただけ
じゃなくやる気がでたのにもった
いないです。

ご自身の生活スタイルに合わせ
てできることから始めてみましょ
う。簡単な運動を知りたいなあと
思っている方は、いつでも声をか
けてください。

検診結果報告会のご案内

検診結果報告会を次の日程で行ないます。

報告会では検診結果の見方や、医師・専門職員による健康についての話、相談等を予定しています。

ふだんの生活に役立てて健康な毎日を過ごすためにもぜひご参加下さい。

1. 日 程 (ご都合のよい会場にお越しください)

月 日	時 間	場 所
10月23日(水)	午前9時00分～10時00分 午前11時00分～12時00分 午後1時30分～2時30分 午後3時00分～4時30分	西河公民館 東川公民館 高原多目的集会所 川上総合センター 2階 研修室
10月24日(木)	午前9時00分～10時00分 午前11時00分～12時00分 午後2時00分～3時30分	井光公民館 北和田ふれあいセンター 上多古多目的集会所
10月25日(金)	個別相談会 ※10月23日・24日に参加できない方が対象となります。 *事前予約が必要	川上総合センター 2階 研修室

2. 内 容

《担 当》
◆ 検診結果の見方、全体結果集計 ◆ 検診結果を含めた健康についての話など ◆ 食生活に関する話など ◆ 個別健康相談・特定保健指導など
保健師、松井医師(診療所)、 管理栄養士 ※松井医師は23日の総合センター、24日の上多古多目的集会所のみ。

★ 総合検診の結果は報告会でお渡しします。健康手帳をご持参下さい。

★ 結果報告会に来られなかった方には、後日、検診結果を郵送します。

【問い合わせ先】

役場住民福祉課

TEL 52・0111

らくらく元気塾



リハビリの専門家(理学療法士)が、腰や膝などの痛みを和らげる方法を提案します。食事と健康づくりについても併せて行います。

塗りつぶした日付が教室のある日です。
お間違いのないようにお越しください。

11 月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12 月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

【日 程】 11月6日から12月11日まで、全6回(くわしくは右のカレンダー)

【時 間】 午後1時30分～3時30分
(受付は午後1時～1時30分)

【場 所】 川上総合センター

【持ち物】 やまぶきホール2F 研修室
運動しやすい服、靴、
タオル、水筒

【内 容】 ご本人に応じた高齢者向けの柔軟体操
筋力トレーニングのプログラムを提案
正しい方法の指導を行います。

【問い合わせ先】 役場住民福祉課 保健師

TEL 52・0111

★途中参加も大歓迎です。

★この回をきっかけに、

都府県民の日をきっかけに、

のびっ子広場

日 時 10月16日(水)
10時～11時30分

場 所 やまぶき保育園(宮の平)

内 容 やまぶき保育園(宮の平)
ベビーマッサージ

日 時 11月18日(月)
10時～11時30分

場 所 やまぶき保育園(宮の平)

内 容 リズムで遊ぼう
タオル・お茶など

【問い合わせ先】

やまぶき保育園 TEL 52・00019

役場住民福祉課 TEL 52・0111

木匠塾サマースクール

今年は8月17日～23日に恒例の「川上村木匠塾サマースクール」が実施されました。

今回のサマースクールには大阪工業大学、滋賀県立大学、大阪芸術大学、奈良女子大学、近畿大学の5大学から、55名の学生が参加しました。川上村としては、これから建築やデザインに関わっていくであろう学生たちに吉野産材の良さを理解してもらい、販売促進に繋げて行きたいと考えています。

今年、彼らを取り組んだのは「杉の湯の倉庫のデコレーション（波板倉庫の目隠し）」と「パーゴラの改修」です。

猛暑で汗が滴り落ちるなか、学生たちは一生懸命制作に励んでいました。



最終日に行われた制作物の講評では、制作チームの代表者が緊張しながら制作物の説明を行いました。指導の先生は制作物を高く評価しながらも、利用対象者のことを考えて、さらに工夫を求めています。

皆さんも機会がありましたら、制作物をながめ、触れていただければと思います。



大阪工業大学 4学年

代表幹事 **宮野和成**

15年目の節目からまた新しくスタートを切った今年。去年から依頼があった、道の駅杉の湯のゴミ置き場の目隠しと健民グラウンドのパーゴラの改修を今年の制作物として活動しました。

大滝ダムが完成し、道の駅には多くの観光客が訪れるなか、周りの景観を崩さず、ゴミ置き場を隠すという課題でした。役場の方からは、「製材を使っても良い」と言われましたが学生の中では「木匠は丸太を使いたい」という声が多く、製材か丸太どちらにするのか一番時間をかけたところでした。最後は学生の熱意が教員に伝わり、丸太で制作することになりました。それでも工程内に終わるのが次の問題点になりました。多くの方から心配され、作業が始まって毎日不安でした。建築指導の福西さんのサポートもあり、最終日、余裕を残し作業を終えることができました。

次に、パーゴラです。こちらも学生のしたいことと教員の意見が合わず、多くの打ち合わせを重ねてようやく案が決まりました。大学間でのコミュニケーションが上手いかず、サマースクール前日まで何をしたら良いのか分からない人もいましたが、作業が始まるとしっかりと意見を共有でき、丸太で木漏れ日を作り出すパーゴラに生まれ変わりました。

さらに今年はオープニングパーティーも兼ねて「かみせ祭」に参加させていただき、クロージングパーティではあすかロータリー倶楽部による「おおたき龍神湖花火大会」も見ることができ、今年は全体的に充実したサマースクールを送ることができました。

ここまで協力していただいた多くの皆さん、本当にありがとうございました。



「頑張ります！」

栗山です」

これは夢物語ではありません。来年、奈良県で行われる【第34回全国豊かな海づくり大会】の、「放流・歓迎行事」会場として川上村が選ばれました。この大会にはこれまで、秋の国民大会、全国植樹祭と並んで、天皇后両陛下のご臨席を賜るのが通例となっています。「豊かな海づくり」のためには源流域が豊かで健康でなければなりません。大滝ダムが完成し、水源地・水がめとして、さらに大事

郵便局と協定を結びました!!

9月26日川上村役場内において川上村と大滝・迫・柏木・下市郵便局との間で2つの協定が結ばれました。

1つ目は「安心なまちづくりに関する協定書」です。これは郵便局が高齢者、障害者、子ども等の異変を発見したとき、道路等の異常を発見したとき、不法投棄と思われる廃棄物、動物の死体を発見したときに村に対して情報を提供するというものです。

2つ目は「災害発生時における

な役割を果たさなければならぬ村にとって、大きな大きな励みであります。

こうした栄誉が巡ってきたのも、先人たちが山と共に暮らし、吉野林業を守ってきた中で、ダム建設を受け入れ、そのダムとの共生を誓った村民の皆さんへのご褒美ではないでしょうか。

来年は、置村125周年を迎えます。この大会の開催を村民の皆さんといっしょに心より歓迎するとともに、趣旨に沿ったふさわしい会場になるよう、今から万全の準備を期したいと思っています。

川上村と郵便局の協力に関する協定」です。こちらは、川上村内で発生した地震その他による災害において、相互に協力を要請することができるといった内容です。

例えば、災害や緊急時に郵便局の車両を緊急車両として使用すること。避難者の情報の共有。被災者や被災地に関する郵便物の料金の免除等があります。



「水のつながりを大切に」

「吉野川・紀の川源流まつり 2013」

9月8日に、森と水の源流館前広場（宮の平）にて、「吉野川・紀の川源流まつり」が開催され、多数の方が来場されました。この「源流まつり」は、源流を訪ねてくれる人々に、源流地域だけでなく、ここから流れていく水が届くすべての地域の魅力と、それぞれのつながりや、生き方などを伝えていきたいという思いのもと、平成20年より開催しています。



雨に負けない迫力ある演奏



岩出市のゆるキャラ「そうへいちゃん」

当日は、朝からあいにくの天候となりましたが、「紀州九度山真田太鼓保存会」の皆さんの迫力ある演奏で会場は盛り上がりつつありました。

物産展では梅干し・野菜・果物・お団子など多数の商品を販売してくださり、ご当地ゆるキャラが登場すると子ども達は楽しそうに手を繋いだり、抱きついたりしていました。

清流

山のどこからか聞こえてくるチェーンソーの音。今では少なくなったその音が私にとってホッとする懐かしい音です。私は生まれ育った川上村に戻り、杉と松を使ってモノづくりをしています。始めた頃は地元吉野の材だからという単純な理由で杉と松を使い、その柔らかさ故の加工の難しさや傷の付き易さばかりを気にしながらモノづくりをしていました。そんな毎日の中で、朝に夕に山行きさん達を見送ったり、言葉を交わしたり。そして山の天辺まで植えられた杉や松を眺めている内に、「確かにここには、その時代時代に生きた人々の暮らしがあったんだな」と当たり前なんです。が、そう思うようになり、この土地で生きてきた人々の暮らしの歴史を感じ始めました。杉や松も毎日手にすることで、優しさ・暖かさ、そして、それぞれの時代に生きた人の想いも伝わってくる。そんなこ

とを感じるようになり、傷が付き易いことよりも杉と松の良さをどう表現し、皆さんに伝えようかという事を考え、大切にモノづくりを続けていきたいと心から思えるようになりました。

建築材だけでなく、酒・味噌・醤油など日本人の暮らしに欠かせないモノが杉の樽や桶で作られていました。日本人の暮らしの根っこを支えていたのです。杉や松に触れているとどこか懐かしさを感じるのとはそんなところからきているのかもしれない。

そんな根っこを感じるこの村でモノづくりをさせて頂いていることに感謝しつつ、毎日を大切に生きたいと思う日々です。

山本 直美



かわかもんがゆく。

— 地域おこし協力隊活動記 —



「かわかもん、

ミニバスツアーで

川上村を考える」

9月8日、森と水の源流館前で行われた「源流まつり」に、私たち「かわかもん」も出展しました。川上村へ足を運んでくれた皆さんとともに、村内を巡り、一緒に考えるミニバスツアーです。

観光マップには載らないような場所を訪れ、参加者と一緒に「村のことをもっとよく知ろう、考えよう。」と、現地（知）講座と題し、さまざまなご意見をいただきました。

まずは、伝統産業「樽丸作り」を見学。吉野林業の歴史とその技に「すごい」と感嘆の声。

次に訪れたチゴロ淵では、樹齢



樹齢200年を超える木々に感動



参加者の皆さんと集合写真！

2000年を超える木々を前に、一言、「ちゃんまげの人が植えたんだなあ」。

最後に、リノベーションされた源流分校（旧東小学校）を見学しました。参加した子どもたちが、吉野杉の木の床を裸足で楽しそうに走る姿を見て、また一言「子どもも大興奮させる吉野杉の力」。

皆さんからいただいた、一つひとつの言葉は、地域づくりの「種」です。その種を蒔き、育て、花を咲かせて実を結べるように、私たちともに過ごしていきたいと思っています。（早稲田 緑）

～樹と水と人の共生・川上村の情報～

かわかみ満足ガイド

匠 の 聚

●山のふえすた

と き 平成25年11月2日(土) から
11月4日(月)の3日間

11月2日(土)	11月3日(日)	11月4日(月)
●陶芸体験 ●切り絵 ●クリスマスツリー セットづくり ●スプーンを彫 ろう! ●道草カフェ ●ミニ織物体験	●陶芸体験 ●ミニ織物体験 ●ミニキッチン セットづくり ●落款を彫ろう! ●みつろうキャ ンドルづくり ●家のオキモノづくり	●陶芸体験 ●切り絵 ●木のカタリリー づくり ●ヨーヨーキルト の小物づくり

匠の聚に暮らすアーティストたちと一緒に、のんびりアートを満喫しよう。

普段体験できないワークショップもたくさん企画されます。

○陶芸教室【食卓の器づくり】

日々の生活に欠かせない食器をテーマに、丁寧に制作指導いたします。

と き 平成25年10月21日(月)・22日(火)
28日(月)・29日(火)
11月11日(月)・12日(火)…成形
11月25日(月)…釉薬かけ
12月10日(火)…焼き上げ講評
各回10:00～15:00

※釉薬かけ、講評は作業終了まで

定 員 先着5名

受講料 10,000円(税込、材料費別)

場 所 匠の聚工房室

講 師 匠の聚陶芸 / 鈴木雄一郎氏

◎「一刀彫」の楽しさを体感して下さい。

○一刀彫教室【干支・午 2寸】

と き 平成25年12月1日(日)

※1日で完成させます。

10:00～16:00 ※制作終了次第解散

定 員 先着20名 受講料:3,500円(税・材料費込み)

場 所 匠の聚研修室

講 師 匠の聚木彫 / 松本一平氏

【問い合わせ先】

《匠の聚 TEL 0746-53-2381》

森と水の源流館

■水源地の森ツアー

和歌山市で海へとつながる全長136kmの吉野川紀の川。川上村に連なる山々がその源です。

今、この瞬間も私たちにかけがえのない水を届けてくれる源流の森はどんなところでしょうか?

森の入口にそっとおじゃまし、その魅力にふれるガイドツアーの第3弾!!

と き 平成25年11月17日(日) 9:30～16:30

定 員 20名 小学生～

参加費 大人 4,000円 小中高生 2,600円

※参加費の一部は森守募金に寄付されます

場 所 吉野川源流 ～水源地の森～

【問い合わせ先】

《森と水の源流館 TEL 0746-52-0888》

山の学校 達っちゃんクラブ

★原石山ハイキング 大滝ダム～大津古

大滝ダム竣工記念として、大滝ダムをスタートし、大津古の原石山までハイキング。

原石山から見下ろすダム湖と対岸の紅葉がとっても綺麗です。

と き 平成25年11月16日(土) 定 員 30名

参加費 大人 1,500円 小人 500円(小学生以上限定)

集 合 山幸彦のもくもく館 10時集合

★ご好評につきまして

川上村巨木めぐりツアー ～第4弾!!～

川上村内の巨木をめぐる第4弾です!!村内にはまだまだ知られていない巨木がありますのでご紹介します。

と き 平成25年12月7日(土) 定 員 30名

参加費 大人 1,500円 小人 500円 幼児 500円

集 合 山幸彦のもくもく館 10時集合

【問い合わせ先】

《もくもく館 TEL 0746-53-2929》

ふるさと市開催日

【10月】12・13・14・19・20・26・27

【11月】2・3・4・16・17・23・24

【問い合わせ先】

《役場地域振興課 TEL 0746-52-0111》

図書館 だより



今月のオススメ

「質問です。」

名越 康文 著
飛鳥新社



「最近、友達から学んだことは何ですか？」
「シンデレラは結婚したあと、どのように暮らしたと思いますか？」
精神科医の先生からの様々な質問に答え、考え、ヒントや先生の言葉を参考にしていくうちに軽やかな気持ちになってくる、心のトレーニングブック。

自分自身のことはなかなか客観的に見られませんが、質問に答えるというのは案外気やすいものです。どこから答えてもいいので秋の読書に一冊、加えてみてください。

◎新しく入った本 図書名／著者名／出版社名

【一般書】自殺卵

Sの継承

こんなにも優しい、世界の終わりかた

日本全国津々うりゃうりゃ もっと

アイスブレイク入門

－こころをほぐす出会いのレッスン－

【児童書】おべんとうばこのうた（わらべうたえほん）

かこさとしあそびの本4 とってもすてきなあそび
へんしんレストラン

さいとう

あきやま

眉村 卓 著 / 出版芸術社

堂場 瞬一 著 / 中央公論新社

市川 拓司 著 / 小学館

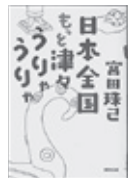
宮田 珠己 著 / 広済堂出版

今村 光章 著 / 三笠書房

しのぶ 構成・絵 / ひさかたチャイルド

かこさとし 著 / 復刊ドットコム

ただし 作・絵 / 金の星社

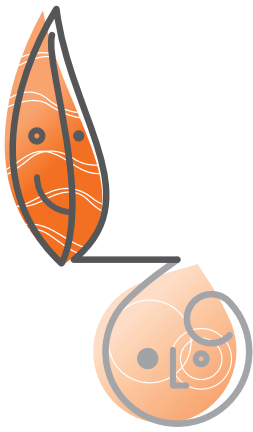


読書週間

10月27日～11月9日（文化の日を中心にした2週間）は読書週間です。

いま、電子メディアの発達によって、世界の情報伝達の流れは、大きく変容しようとしています。しかし、その使い手が人間であるかぎり、その本体の人間性を育て、かたちづくるのに、「本」が重要な役割を果たすことは変わりありません。

暮らしのスタイルに、人生設計のなかに、新しい感覚での「本とのつきあい方」をとりいれていきませんか。



森と水の源流館だより

October, 2013 vol.130

TEL 52-0888 FAX 52-0388 (水曜休館)

残しておきたい川上村の山言葉 其の四十六

「カイ(櫂)」いかだを操るための道具。細い丸太の棒の先に細長い板状のものを付けたもの。固定させるために藤ヅルの輪を筏わきに打ちつけたりした。

※川上村の方言の意味や使い方などについてのご意見をお待ちしております。

11月16日(土)・17日(日)は「関西文化の日」として入館無料となります。



深い淵が復活した9月の水源地の森

この小雨を一気に解消した台風18号でしたが、川上村では多いところで500mmを超える雨量を観測しました。そのため、水源地の森でも増水の影響で、流木などが積み重なり、歩くのが大変なところもありました。

その一方、土砂に埋まっていた大きな淵が復活して、魚が喜んでいる様子が観察できたり、カラカ

猛暑がやっと落ち着いた9月の水源地の森ですが、猛暑の影響が続きます。梅雨時に雨が少なく気温も高かった影響で、この時期に巣作りをするスズメバチにとっては、エサのガなどの昆虫が多く、生きていくのに適した環境になっていたようです。そのため、どうも発生数が多いようです。繁殖期を迎え、活発になったこの9月、森の中を歩くと偵察バチが頻繁に近寄ってきました。刺激をしなければ大丈夫ですが、うっとうしいものです。

9月の水源地の森



台風の影響で流木が行く手をさえぎります

ラだった地面がやっと潤いを取り戻したことで、キノコがあちこちに発生したりと源流の雨は恵みの雨だと思わずにはいられません。

企画展「ドングリ」を開催します

森と水の源流館では、10月18日(金)～12月16日(月)に企画展「ドングリ」を開催します。「ドン

グリ」を通して身近な自然に目を向ける展示会です。県内で見られる「ドングリ」の標本、縄文時代の「ドングリ」や加工用の石器などを展示します。会期中の11月30日(土)には、吉野川分水でつながる橿原市の橿原神宮にて、吉野川紀の川流域の自然をしらべる吉野川紀の川しらべ隊の中で「ドングリ」観察会も開催します。この機会に是非、お越し下さい。



「タマゴ」から出てくるタマゴタケ。雨のおかげで、キノコがいっぱい。

秋の来館予定校

この秋には、左記の通り、多くの子どもたちが見学に来てくれます。

10/4 (金)

午前 今井小学校4年生

午後 やまぞえ小学校4年生

10/8 (火)

午後 新沢小学校3・4年生

10/10 (木)

午前 御所小学校4年生

午後 白檜北小学校4年生

みんなで考えよう！川上村の環境

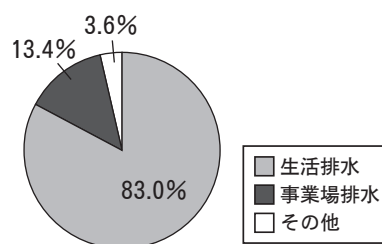
その40 ＜水質保全について⑤～ご家庭でできる生活排水対策～＞

活動推進の基本目標

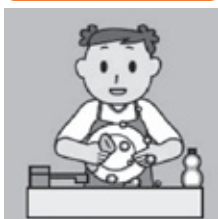
1. 自慢の種（自然資源）を守り育みます。
2. 自慢の種と調和する快適・安全な環境を育みます。
3. 持続可能な仕組みを育みます。
4. 地球環境に対する人類の働きかけの素晴らしい見本となることをめざします。

■水が汚れる原因は？

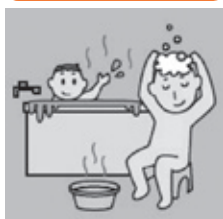
水の汚れの大きな原因は、「生活排水」です。
吉野川・紀の川の水の汚れのうち、生活排水が80%以上を占めています。
生活排水は、たとえば次のように発生します。



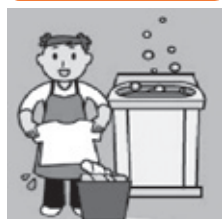
台所で食器洗い



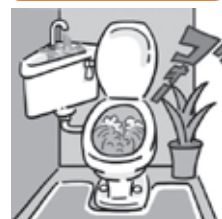
お風呂の水



洗濯機の水



トイレの水



生活排水の汚れを減らすため、ご家庭でご協力いただけることがたくさんあります。

■台所編

- ★食事は、「作りすぎない」「食べ残さない」「流さない」を心がけましょう。
- ★汚れのひどい食器はゴムヘラや紙などで汚れをふき取ってから洗いましょう。
- ★使い古した食用油は、新聞紙で吸着するなどして、ゴミとして処理しましょう。絶対に流さないこと！



■洗濯・お風呂編

- ★洗剤は正しく量って使いましょう。多く入れても、汚れ落ちが良くなるわけではありません。
- ★目の細かいネットを張って、ごみをキャッチ！



○合併処理浄化槽は、し尿以外の排水も処理できますが、より浄化槽の機能を発揮できるよう、合併処理浄化槽をお使いの皆様も、ご協力をお願いします！
村では、合併処理浄化槽の設置に対する補助金制度を継続中です。この機会に、ぜひお申込みください。（詳細は、広報かわかみ4月号をご覧ください。）

【問い合わせ先】役場生活環境課

TEL 0746-52-0111

平成26年 1 月から

記帳・帳簿等の保存制度の対象者が拡大されます

個人の白色申告者のうち、事業所得、不動産所得又は山林所得を生ずべき業務を行う全ての方（所得税及び復興特別所得税の申告の必要がない方も対象となります）は、平成26年 1 月から記帳と帳簿書類の保存が必要です。

記帳・帳簿の保存制度や記帳の内容の詳細は、吉野税務署にお問い合わせください。TEL 0746-32-3385

警察署再編整備〔統合〕後の現在の吉野警察署庁舎の名称について

村広報誌（8月号）の折込みチラシでお知らせいたしましたとおり、平成26年 3 月に吉野警察署と中吉野警察署が再編整備〔統合〕の予定です。

再編整備〔統合〕後は、本署を中吉野警察署とし、「吉野警察署」の名称を継承することとしています。

このため、再編整備〔統合〕後の現在の吉野警察署庁舎を『警察庁舎』としてふさわしい名称とするため、8 月中に県民の皆様から名称を募集いたしました。このたび応募いただきました中から選考し、地域にふさわしい親しみのある名称として、来春の再編整備後は、



と決定いたしました。

この再編整備〔統合〕は、夜間・休日体制の強化、大規模事案への対応、駐在所等のパトロール強化などの目的で行うものであり、現在の吉野警察署が警察庁舎となりましても、運転免許更新・許認可・相談業務などの窓口業務は従来どおり継続いたしますし、住民の皆様が一番身近な存在である駐在所はそのまま存続します。

現在の吉野警察署は警察庁舎となる予定ですが、引続き地域の治安維持の拠点として、安全安心を提供できるよう努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

「源流の村の写真展」開催

期間：10月26日（土）～11月24日（日）

場所：山幸彦のもくもく館

本格的な写真から一般募集した写真まで、川上村に関わる様々な写真を展示します。

【オープニングセレモニー】

10月26日10時より「蔓カット」や模擬店販売しています♪

【写真募集中！】

募集要項についてはもくもく館にて配布のチラシをご覧ください。ホームページより応募用紙を印刷してください。

締切：10月15日（火）必着

主催：源流塾・

財団法人グリーンパーク
かわかみ

詳細：源流塾ホームページ

<http://genryujuku.web.fc2.com/>

問い合わせ先：もくもく館 TEL 0746-53-2929



コミュニティデザイナー

山崎 亮 さん 講演会

○10月26日（土）13：30～15：30

○川上総合センターやまぶきホール

○入場無料



山崎さんは、全国の山村・漁村の過疎地域において、その地の課題を住民が主体となって解決するためのプロジェクトを数多く手がけています。

ニュース番組（NHKや朝日放送）でのコメンテーターとして活躍のほか、情熱大陸（毎日放送）やカンブリア宮殿（奈良テレビ放送）など、全国版のドキュメント番組でも紹介されました。今回は、ただいま活動中の川上村地域おこし協力隊からの報告を題材に、人をいかす地域づくりのアイデアや事例について山崎さんに話をすすめていただきます。

お問い合わせ、参加ご希望の方は

森と水の源流館（水曜日休館）

e-mail morimizu@genryuu.or.jp

TEL 0746-52-0888

平成25年 秋の火災予防運動

今年もこの季節がやってきました。

この運動は、火災が発生しやすい時期を迎えるにあたり、住民のみなさま一人ひとりに火災予防の意識を高めていただくことにより、火災の発生・拡大を防止し、尊い生命と財産を守ることを目的としています。これからの季節は、空気が乾燥し火災が発生しやすくなってきます。火の取扱いには十分に注意して下さい。

平成25年度 全国統一防火標語

「消すまでは
こころの警報 ONのまま」

秋の火災予防運動期間
平成25年11月9日～
平成25年11月15日

川上村消防団・吉野広域行政組合消防本部

土地取引には届出が必要です。 提出期限は契約締結日から 2週間以内です。

国土利用計画法は、適正かつ合理的な土地利用の確保を図るため、土地取引の届出制度を設けています。土地取引にかかる契約（予約を含む）をしたときは、権利取得者（例えば、買主）は、契約日から2週間以内に土地売買などの届出をしなければなりません。

◎届出が必要な土地面積

市街化区域	2,000㎡以上
市街化調整区域	5,000㎡以上
都市計画区域外	10,000㎡以上

◎罰 則

届出をしなかったり、虚偽の届出をすると6ヶ月以下の懲役、または、100万円以下の罰金に処せられることがあります。

【問い合わせ先】

奈良県地域振興部地域政策課

TEL 0742-27-8484（ダイヤルイン）

奈良県最低賃金 時間額 710円

（平成25年10月20日発効）

最低賃金は、雇用形態や呼称の如何を問わず、すべての労働者に適用されます。仮に最低賃金額より低い金額を、労使合意のうえ定めていても、使用者は必ずこの金額以上の賃金を支払わなければなりません。

※特定の産業には、特定最低賃金が定められています。

【問い合わせ先】

奈良労働局賃金室

TEL 0742-32-0206

大淀労働基準監督署

TEL 0747-52-0261

『不法投棄ゼロ作戦』強化週間 11月4日～10日

県土の保全を目的に、県民ひとりひとりが自らの環境を自ら守る「県民総監視」による不法投棄ゼロを目指し、関係機関が協力してキャンペーンを実施します。

◆「不法投棄ゼロ作戦」推進大会

◆街頭啓発キャンペーン

◆特別パトロール など

【問い合わせ先】

奈良県不法投棄ゼロ作戦推進キャンペーン実行委員会

TEL 0742-27-8746

秋の行政相談週間 10月21日～27日

—行政に対するあなたの苦情を解決する手助けをいたします—

10月21日～27日までを「秋の行政相談週間」として、全国各地でさまざまな行事が実施されます。行政相談委員が、皆さんから「登記・道路・郵便・年金・保険」等、国などの役所の仕事に対する苦情や意見・要望を受け付けます。

川上村行政相談会

と き 平成25年10月21日（月）10：00～12：00

ところ 役場会議室 相談員 行政相談員 小西 都氏

ホテル 杉の湯

幹部職員・フロントスタッフ募集

募 集 職 種 ①幹部職員 ②フロントスタッフ

雇 用 形 態 正社員

募 集 人 数 2名（各職種1名ずつ）

勤 務 地 湯盛温泉「ホテル杉の湯」

仕 事 内 容 ①幹部職員…ホテル業に関わる業務全般、経営管理、従業員の管理指導
売上集客アップに繋がる営業活動など

②フロントスタッフ…フロント事務所内での業務全般
接客業務（お料理の提供、客室へのご案内、レストランでのサービス）

年 齢 ①幹部職員…30代～50代 ②フロントスタッフ…20代～40代

求める人物像 ①幹部職員…全従業員をまとめ、リーダーシップのとれる方。
②フロントスタッフ…明るく元気で、人と接することが好きな方。
（どちらもホテル業の経験のある方優遇）

給 与 当社規定による

備 考 福利厚生（社会保険加入・雇用保険加入・退職金制度あり）、通勤手当支給

選 考 面接・筆記試験にて決定

応 募 締 切 平成25年10月31日（木）

応 募 方 法 履歴書に写真を貼付の上、下記まで郵送またはご持参ください。

お 問 合 せ 〒639-3553 奈良県吉野郡川上村迫1335-7（ホテル杉の湯内）

一般財団法人 グリーンパークかわかみ 事務局 TEL 0746-52-0333



自然とアートが交差する創造の森。

匠の聚
たくみのむら

**パートタイム
STAFF募集**

■事業所／一般財団法人グリーンパークかわかみ
（川上村迫695番地「ホテル杉の湯」内）

■勤務地／匠の聚（川上村東川135番地）

◆時給◆ 710円～

社会保険・雇用保険完備・交通費支給
土・日・祝日勤務できる方大歓迎！
短時間勤務もOK（未経験者でも可）

業務の内容

- ①カフェでの調理及び接客
- ②宿泊コテージの清掃
- ③その他雑務など



◆通勤のため運転免許証が必要です。

履歴書に写真添付の上、匠の聚まで持参または郵送してください。後日面接にて選考させていただきます。

募集締め切り：平成25年10月31日（木）

自然とアートが交差する創造の森「匠の聚」。
ここには日本画・陶芸・彫刻などの様々なアーティストたちがアトリエに暮らしながら創作活動を行っています。
アトリエ棟の他にも、カフェや工房、宿泊コテージも備える創造的で自由な空間です。
緑豊かでアートのあるこの森で、楽しく働いてみませんか。
この森を訪れたお客様の思い出作りのサポートをさせていただきます。

応募受付・お問合わせ／匠の聚（たくみのむら）

TEL 0746-53-2381

〒639-3541 奈良県吉野郡川上村東川135

URL: www.takuminomura.gr.jp E-mail: takumi@takuminomura.gr.jp

てんいち先生



(川上村人権・同和問題啓発活動推進本部)

入選

夏布団糊効く敷布縫付ける
雨後匂ふ外の掃除や今朝の秋
本殿の裏からかなかなかなと
息つめて秋あかねへと近づけり

望月 彰美 (東川)
上田 一郎 (伯母谷)
古瀬 和子 (大滝)
辻井 清子 (大滝)
住川 準典 (武木)
竹田 サダ子 (大滝)
阪本 蓉子 (東川)

佳作

校庭に足裏のあつき終戦日
女郎花今年の花の小さきこと
盆船を流す小谷の水の涸れ
新生姜漬けて季節を送りけり

新子谷生子 (北和田)
村長は行政の長であり権威であるが、この句に詠われて
いる村長は何と立派な長であるう。この和やかな風景の
ある在所は幸せであり、団結がある。

特選

村長も輪に混じりたる盆踊り

新子谷生子 (北和田)

特選

大台の水を集めて秋出水

前田 景子 (大滝)

特選

日盛りや義理の欠かせぬ事のあり

新子谷生子 (北和田)



川上俳句会

藤本安騎生選

【重要なお知らせ】ガソリンの取扱いに御注意ください

平成25年8月15日、京都府福知山市の花火大会会場で発生した火災により、多くの方が死傷されました。同様の事故を防ぐため、下記のとおり注意していただくようお願いします。

1. 携行缶からの給油について

- ガソリンは引火点が低く、静電気の火花でも引火するため、周囲に火の気が無いことを確認し、人気のない安全な場所で行ってください。
- 可燃性蒸気は低い場所に滞留するので、風通しの良い屋外で給油してください。
- 給油前には、必ずエア調整ネジを緩めてから、キャップを取り外してください。キャップを一気に外すと、ガソリンの噴出やキャップの飛び出しによる事故が起きる恐れがあります。

※万が一に備え、消火器等の消火準備をしてください。

2. ガソリンの保管方法について

ガソリンを容器に入れて保管することは、極力控えてください。イベント等でやむを得ず保管が必要な場合は必要最低限の量とし、次のような場所は避けてください。

- 火の気がある場所
- 温度変化の多い場所
- 直射日光の当たる場所
- 高温になることが予想される場所



3. ガソリンの運搬について

- ガソリンを自動車等で運搬する場合の容器は、消防法令に適合したガソリン携行缶を使用してください。ポリエチレン缶による運搬は出来ません。
- セルフのガソリンスタンドで、顧客がガソリンを容器に詰替えることは、消防法令で認められていません。

吉野広域行政組合消防本部 TEL 0746-32-1011 (IP) 0746-39-9107 FAX 0746-32-0130

村県民税(3期)、国民健康保険税・後期高齢者医療保険料・介護保険料(4期)の納期限は10月31日(木)です。

納期限までに納めましょう。
便利な口座振替もご利用ください。

【問い合わせ先】 役場総務税務課・住民福祉課
TEL 52・0111

初めての運動会でちょっぴり緊張気味のつつみちゃん。
お菓子いっぱい貰えてよかったね☆
※年齢表記は今月の誕生日で迎える年齢を記載しています。



えのきで
榎田 つつみ (白川渡)
(平成23年10月24日生まれ・2歳)

広報の発行月に誕生日を迎える小さな子どもたちを紹介します。
(敬称略)

お誕生日おめでとうー！
ますます元気に大きくなってね！

HAPPY BIRTHDAY

アカメガシワ
(赤芽榭、赤芽柏)
アカメガシワは本州中南部から中国・台湾に分布する落葉の高木。河原や伐採跡地などの日当たりの良い場所、つまり荒地にいち早く生えるパイオニア(先駆)植物であり、成長が早い。雌雄異株で、5〜6月頃に花を付ける。樹皮は、將軍木皮と呼ばれる。胃潰瘍、十二指腸潰瘍などに効果があるとされる。写真は雌花。



かわかみの草花

村の人口

9月30日現在

人口総数	1,646 人 (+2 人)
男	783 人 (+4 人)
女	863 人 (-2 人)
世帯数	867世帯 (-2 世帯)

9月中の異動

転入	6 人	転出	3 人
出生	1 人	死亡	2 人

10万円 山崎 勝洋(檀原市)
亡母の供養として

10万円 大前 實男(西河)
息子の供養として

社会福祉協議会へ次の方から
善意が寄せられました(敬称略)

下井 フミエ(人知)

9月11日 90歳

おくやみ (敬称略)

第25回山幸彦まつり
とき 平成25年11月16日(土)
17日(日)
ところ 役場周辺(迫)
【問い合わせ先】
川上村教育委員会事務局
TEL 52・0144